

5月8日(金)

# 敷中エール!!

その2

今日は3組担任の先生より、生徒のみなさんへ「敷中エール」をお届けします

3年3組担任 長田 結希です

“Try. Try to make the world a better place. Look inside yourself and recognize that change starts with you. It starts with me. It starts with all of us.”

3年生には休校中の課題の1つとして、「映画かドラマを字幕で見る」というものを出しています。3年生のみなさん、何を見ましたか?ん?まだ見ていない?登校日は来週です。ぜひ、自分の興味のあるものを見てくださいね。1、2年生のみなさんも、そんな形で英語に触れるのもいいですよ。

では本題に入りましょう。この文の最初に書いた、英文。この英文はある映画の中のセリフです。その映画とは「zootopia」です。これも、私が休校中に見た作品の1つです。アカデミー賞も取ったディズニー映画なので、見たことのある人もいるかもしれませんね。この「zootopia」は、さまざまな動物たちが平和に暮らす、動物たちの街が舞台です。主人公のウサギのジュディーの夢は、立派な警察官になって、世界をよりよくすること。しかし現実には、警察官になるのはライオンやサイなど、たくましい動物ばかりです。両親でさえ、「夢を諦めなさい」「警察官になるなんて不可能だ」と言います。しかし、彼女はウサギ初の警察官になってみせるのです。そんな彼女がスピーチした一節が、上の英文です。さあ、どんな意味になるのでしょうか?考えてみてください!

話は変わって、みなさんの使っている英語の教科書、2年生の教科書のProgram 7のタイトルは“If you wish to see a change”です。2・3年生のみなさん、教科書を開いて!62ページです!この言葉はマハトマ・ガンジーの言葉で、彼は「If you wish to see a change in the world, you must change yourself first. (もしあなたが世界で変化を見ることを願うならば、まず最初に自分自身を変化させなければいけません。)」と言ったそうです。ジュディーのスピーチの内容と少し似ているな、と思いました。

今、休校がずっと続いています。みなさんと顔を合わせて、同じ時間を過ごすことがさみしくて、悔しくて仕方ありません。確かに、私たちにはこの状況をすぐよくしたり、世界を大きく変えることは不可能かもしれません。でも、ジュディーやガンジーが言ったように、世界をよりよくしたいなら、変化を見たいなら、まず、自分を変えることが大切なのかもしれません。少しでも今より未来をよくするために、ステイホームを実践したり、家族のためにお手伝いをしたり、課題や自主学習に自分なりに取り組んだり、今できるトレーニングをしたり…。自分自身にできることを見つけて、実践したことに無駄なんてないはずですよ。みんなで同じ場所で同じ時間を過ごすことはできませんが、みんな違う場所でも同じ時間を生きています。一緒にかんばりましょう。

そして、みんなと会えることを心から楽しみにしています。